



# 豊東小だより

令和3年4月6日 4月号  
練馬区立豊玉東小学校  
校長 梅津 靖子

一人一人が、楽しい豊東小の創り手になるために

校長 梅津 靖子



令和3年度の始まりです。感染症対策をとった上での対応は依然として続いています。令和3年度の始業式、入学式は、予定どおりの実施となりました。今年度は、1年生74名を迎え、全校児童371名、13学級でスタートです。今年度も、本校の教育目標の実現を目指し、今できる教育活動を積極的に展開していきます。児童一人一人が、学ぶことが楽しい、仲間と一緒に活動することが楽しい、学校に行くことが楽しいと感じることができる学校となるよう全教職員が一丸となって、子どもたちのために全力を尽くして参ります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、豊玉東小学校の子どもたちを「みんなの子ども」として見守り、育ててくださいますようお願い申し上げます。

## 教育目標

- すすんで考え、工夫する子ども
- ◎あたたかい心もち、  
人と協力する子ども
- けんこうで、ねばり強い子ども

## 【自分も相手も大切にしようとする心を、言葉や態度で表すことができる子ども】

よりよい社会を創る、その未来の創り手となるために必要な資質・能力をもった児童を育てるために、家庭、地域、学校の様々な場での多様な経験と、人と人とのよりよい関わりをもつ学びと体験を積み重ねていくことを大切にします。

### ・気持ちのよい挨拶を交わし合う習慣

人とのよりよい関わりをもつための第一歩は、相手に聞こえる声で気持ちのよい挨拶することです。すすんで挨拶をするだけでなく、挨拶をされたら、相手をしっかりと見て、相手に聞こえる声で挨拶を返すことが大切です。声だけではなく、相手の方に顔を向けて挨拶を返すことで、「あなたの挨拶をしっかりと受け止めましたよ。」という気持ちを伝えることができます。このように、双方向のコミュニケーションができる児童の育成を目指します。自分の発する言葉、見せる表情や態度で、相手の心を明るくも悲しくもさせるということに分かって行動できるということも大切です。社会でよりよく生きていくためのスキルとして、形だけでなく心のともなった挨拶ができることを目指していきます。

### ・自分を見つめ、相手の思いを想像する教育活動

自分の考えをもち、主体的に行動できる力を付けることを目指すとともに、常に相手意識をもって行動できるように指導していきます。相手の話をよく聞き、自分の考えと比べたり、さらに考えを深めたりできる場を設定し、そのためのスキルを学ぶ機会もつくっていきます。また、場や相手に応じた言葉遣いや丁寧な言葉遣いができるように、繰り返し教え、身に付けられるようにしていきます。

授業においては、タブレット PC を学習のツールの一つとして効果的に活用することも促進し、課題解決のために必要な情報を収集する力、情報を基に自分の考えを書きまとめる力、相手に分かりやすく伝える力、友達の考えと比べることを通して自分の考えを広げたり深めたりする力などを付けることを目指し、主体的・対話的で深い学びの実現を図るための授業改善を、より一層進めていきます。

### ・心身の健康づくり「早寝、早起き、朝ごはん」

規則正しい生活習慣を身に付け、全力で学習や活動ができるようにしていきます。心身の健康づくりの基礎となる大切な生活習慣です。また、学校は、8時25分から始まります。8時25分までには朝の支度を終え、全校一斉に全校朝会や集会やモジュール学習等を始めることができますようにします。今は、毎朝の検温や健康観察もあり、朝の時間があわただしくなりがちですが、「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が大切にし、遅れずに登校できるようご協力お願いします。保護者の皆様のご理解とご協力のもとに、連携した指導を継続して行っていきます。

